### 別紙様式(Ⅱ)-1【添付ファイル用】

商品名: 恵 megumi ガセリ菌 $\mathbf{S}$  P株ヨーグルト ドリンクタイプ 100g

# 安全性評価シート

## 食経験の評価

及性が、プロー	•		
①喫食実績	(喫食実績が「あり	)」の場合:実績に基づく安全性の評価を記載)	
による食経			
験の評価	・摂取集団:特に限定されない		
	・摂取形状:ボトル入り発酵乳		
	・摂取方法:特に制約なし		
	・摂取頻度:1日1本(100 g)程度		
	・食習慣等を踏まえた機能性関与成分又は当該成分を含有する食品の日常的な摂		
	取量:機能性関与成分であるガセリ菌 SP 株を含む発酵乳として1日1本 (100 g)		
	程度		
	・機能性関与成分の含有量: ガセリ菌 SP 株 10 億以上/100 g		
	・市販食品の販売期間:2009年9月から2015年2月まで		
	・これまでの販売量:約3,400万個(2015年2月現在)		
	・健康被害情報:なし		
既存情報を	②2次情報	(データベースに情報が「あり」の場合:食経験に関する安	
用いた評価		全性の評価の詳細を記載すること)	
		(データベース名)	
	③ 1 次情報	(1 次情報が「あり」の場合:食経験に関する安全性の評価	
		の詳細を記載すること)	
		v/叶/m c 心転 f る C C /	
		(参考文献一覧)	
		1.	
		2.	
		3.	
		(その他)	

### 別紙様式(Ⅱ)-1【添付ファイル用】

## 安全性試験に関する評価

	対する可順	(
既存情報に	④2次情報	(データベースに情報が「あり」の場合:安全性に関する評
よる安全性		価の詳細を記載すること)
試験の評価		
		(~` b > ¬ b )
		(データベース名)
		(∃m ★n++m\
	⑤1次情報	(調査時期)
	(各項目は1	
	次情報「あり」	(検索条件)
	の場合に詳細	
	を記載)	(検索した件数)
		(快米 した   一致)
		(最終的に評価に用いた件数と除外理由)
		(安全性の評価)
		(X III - AT IM)
		(参考文献一覧)
		1.
		2.
		3.
		(その他)
安全性試験	⑥ in vitro 試	
の実施によ	験及び in vivo	
る評価	試験	
	⑦臨床試験	
	-	

#### 別紙様式(Ⅱ)-1【添付ファイル用】

(安全性試験を実施した場合、当該試験の報告資料を添付すること。ただし、文献と して公表されている場合には参考文献名を記載すれば、添付する必要はない。)

#### 機能性関与成分の相互作用に関する評価

⑧医薬品と の相互作用 記載すること)

(相互作用が「あり」の場合:機能性表示食品を販売することの適切性を詳細に

価

に関する評|機能性関与成分であるガセリ菌 SP 株に関しては、医薬品との相互作用に係る報告 はない。しかし、乳酸菌・ビフィズス菌という範囲では、ビフィズス菌の活性が 抗生物質との併用で阻害されるおそれについて記載されている。当該機能性関与 成分は、ラクトバチルス属の乳酸菌でありビフィズス菌ではないものの、乳酸菌 としての活性が抗生物質によって影響される可能性は否定できない。しかし、デー タベースでは、同時に「併用する場合は少なくとも2時間以上の間隔をおくこと」 という注意も記載されており、これを遵守することで機能性の消失は防ぐことが できると考えられる。また、逆に乳酸菌やビフィズス菌が抗生物質の作用に影響 することや、それに伴う健康被害の情報はない。

与成分同士 記載すること) の相互作用 (複数の機能 性関与成分に ついて機能性 を表示する食 品のみ記載)

⑨機能性関 (相互作用が「あり」の場合:機能性表示食品を販売することの適切性を詳細に